

暴風雪などによる被害防止

◎ 家の中で安全に過ごすために

- ・ 気象情報に注意して、暴風雪が予想される時は、外出を避けましょう。
- ・ 日頃から停電に備え、懐中電灯・携帯ラジオ・防寒具・ポータブルストーブ・灯油・非常食・飲料水などを準備しておきましょう。
- ・ F F 暖房機などを使用している場合は、一酸化炭素中毒を起こすおそれがありますので、給排気口付近が雪でふさがれないように注意しましょう。

◎ 車で外出するときに気を付けること

- ・ 万が一に備えて、携帯電話を忘れずに所持！
- ・ 車が立ち往生する可能性があるため、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認して出かけましょう。また、万が一に備えて飲料水や非常食も用意しておくことで安心です。
- ・ 運転をしていて、地吹雪などにより危険を感じたら、無理をせずに道の駅やコンビニエンスストア、ガソリンスタンドなどで天気の回復を待ちましょう。
- ・ 大雪や吹きだまりなどで車が立ち往生した時は、JAFなどのロードサービスや近くの人家などに必ず救助を依頼してください。また、ハザードランプの点灯や停止表示板を置くなど、車が目立つようにしてください。
- ・ 避難できる場所や近くに人家などがいない場合は、消防（119番）や警察（110番）に連絡して、車の中で救助に備えてください。
- ・ 車が雪に埋まったときは、エンジンを切りましょう。マフラーが雪に埋まると排気ガスが車内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。防寒などでやむを得ずエンジンをかけるときは、窓を開けて換気し、こまめにマフラーのまわりを除雪してください。

除雪などによる被害防止

◎ 除雪を行うときに気を付けること

- ・ 複数で行う ⇒ 梯子を支えたり、安全を確認する。万が一の場合は、救助を！
やむを得ず一人でやる場合は、家族や近所の人に声をかけて！
- ・ 滑り止め ⇒ 靴や梯子に滑り止めをつける等の工夫を！
- ・ 命綱を着けて ⇒ 面倒でも、腰に命綱を着けて滑った場合や雪の急落に備えて！
- ・ 周囲も確認 ⇒ 通行人や子ども等に十分注意を！

◎ 除雪機を使用するときは…

- ・ 服装に注意 ⇒ 機械に巻き込まれないような服装を！
- ・ 雪が詰まった場合 ⇒ 機械トラブルが発生したときは、必ずエンジンを停止！
- ・ 周囲を確認 ⇒ 通行人や子ども等に注意を！

◎ その他の注意事項

- ・ 屋根の雪に注意 ⇒ 屋根の下を通る時は、『雪』や『つらら』に注意を！
- ・ 除雪時の健康に注意 ⇒ 無理に除雪作業は行わない。除雪作業で汗をかいたら着替えを！
- ・ 気象情報に注意 ⇒ 暴風雪警報や大雪警報が発表されたら、外出は控える！

□ 北海道の関連ホームページ

- 暴風雪などによる被害防止について <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bsb/boufusetu.htm>
- 除雪などによる被害防止について <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/ktk/bsb/yukihigai.htm>

・ ・ 水道凍結注意 ・ ・

寒さが厳しくなると、昼間でも水道管が凍結します。日中暖かなくても、夕方からは気温がグングン下がります。食事の後かたづけ等が終わったら蛇口を全開にして水抜き栓（元栓）を最後まで操作し、水を落としてください。

【日高町指定水道業者】

門別地区 (01456)	富川地区	(有)門別清掃社 2-0382	(株)浜口 2-2555	日胆暖房工業 2-1729
		(株)豊島組 2-1387	工藤設備工業(株) 2-1775	佐々木設備 3-1340
	本町地区	(有)大熊 2-5252		
日高地区 (01457)	厚賀地区	(株)ナヴィズ福岡 5-2333	(株)中村産業 5-6655	
		(株)日栄工業日高支店 6-7010	松浦電機(株) 6-3230	

- 【お問い合わせ先】 門別地区 → 水・くらしサービスセンター（電話 01456-2-1334）
日高地区 → 地域経済課（電話 01457-6-2024）



歳末特別警戒実施中！！



年末を迎えより一層家庭での火気の使用が増えるなど、特に火災が発生しやすい時季を迎えますので、火の取扱いには十分注意しましょう。

12月25日からは、就寝前の午後8時に"サイレン"を鳴らしますので、もう一度火の元の点検を行いましょ。

※ 実施期間 12月15日から12月31日まで ※

☆ 家庭での火災予防対策

- ・ こんろの周りに燃えやすいものを置かない！台所を離れるときには、必ずこんろの火を消しましょう。
- ・ 寝たばこをしない。捨てるときには一度水につけるなど確実な消火をしましょう。
- ・ 家の周囲には燃えやすいものを置かないようにし、放火の防止に努めましょう。
- ・ 火災時の逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置しましょう。

☆ 飲食店での火災予防対策

- ・ 厨房設備等からの火災の原因は、料理中に鍋やフライパンを火にかけたままその場を離れた結果、火災に至るケースが大半を占めています。厨房を離れるときには必ず火を消しましょう。
- ・ 排気ダクト内にたまった油脂等に火がつき延焼拡大に至るケースがあります。そのため、日常から排気ダクト内の清掃に努めましょう。

☆ 物品販売店での火災予防対策

- ・ 日常から消防用設備の維持管理に努め、取扱方法を確認しましょう。
- ・ 放火を防ぐため、監視体制の強化や死角となる場所に可燃物を置かないようにしましょう。
- ・ いざという時の初期消火や避難誘導、119番通報の手順を再確認しましょう。

これらをもう一度確認し火災予防や万が一の際に備えましょう！！

～ 日高西部消防組合 消防署・日高支署・日高消防団 ～

